

請願第 6 号

横田基地のオスプレイ配備撤回の意見書の提出を求める請願

- 1 受理年月日 平成 30 年 11 月 21 日
- 2 請願者 立川市西砂町 2-49-2-101
横田基地のオスプレイ配備撤回を求める連絡会
代表者 後藤 太刀味
- 3 紹介議員 稲橋 ゆみ子、山本 洋輔、若木 早苗

4 請願の要旨

10 月 1 日、横田基地に配備された CV 2 2 オスプレイは、重大事故率が高い米軍用機です。オスプレイの横田基地配備撤回を求める意見書を国及び関係行政庁に提出してくださるよう請願します。

5 請願の理由

CV 2 2 オスプレイ(以下 CV 2 2) 5 機は正式配備前の 6 月下旬あたりから、横田基地を拠点にした訓練を頻繁に行い、10 月 1 日に正式配備されました。基地周辺住民は夜間、低空での旋回飛行訓練やホバリング(空中停止)訓練などでの騒音に悩まされていますが、それ以上に重大事故発生への不安を抱えています。2012 年、沖縄・普天間基地に配備された海兵隊の MV 2 2 オスプレイ(以下 MV 2 2)はここまで 2 度の墜落事故を起こし、頻繁にトラブルを発生させています。両方のオスプレイの基本構造は同じですが、CV 2 2 は MV 2 2 よりも重大事故率が高いと発表されています。CV 2 2 の横田配備に際して米軍は、「米各軍の特殊作戦部隊の輸送を主たる任務としている」としています。米軍の特殊作戦は、主に夜間、低空で対象国の奥深くに潜入して、破壊工作や要人の暗殺や拉致、空爆の誘導などを密かに行うものです。特殊作戦部隊の輸送という任務を確実に遂行するために、CV 2 2 の乗員には高い操縦能力が必要とされています。CV 2 2 が MV 2 2 よりも重大事故率が高いのは、オスプレイという欠陥機に加え、乗員が厳しい条件のもとで難しい訓練や作戦展開を行うからです。米軍は先に、CV 2 2 が横田基地に配備されれば、基地とその周辺で、夜間低空飛行訓練、編隊飛行訓練、パラシュートでの人員降下訓練・物資投下訓練などを行うと発表しています。今後、訓練が本格化されれば、夜間や早朝の騒音が一層ひどくなるばかりか、私たちは墜落などの重大事故と隣り合わせの生活を強いられることとなります。

地方自治法 124 条に基づき、市民の安心・安全を守るという地方自治の使命から、横田基地への CV 2 2 オスプレイ配備撤回を求める請願をするものです。